

地域力——躍動する地域のチカラ

問 暮らし人権課 ☎22-1128

世代をつなぐホワイトタウンのフリーマーケット

1980年代初頭に開発された「多治見ホワイトタウン」も、40年の時を経て街の様子が少しずつ変わってきました。これまで住民の中心を担ってきた団塊の世代が高齢化を迎える一方で、若い世代も新たな住民として地域の一翼を担っています。

こうした中で、世代を越える住民同士がふれあいを深める場として「フリーマーケット」の開催を提案したのは令和元年のことでした。当時のホワイトタウン自治会活性化委員会（ホワイトタウン地域力向上協議会の前身）の賛同を得て、取り組みがスタートしました。当初は予算もなかったのに、出店者の皆さんの協力で子どもたちに綿菓子やポップコーンを無料でふるまうなど工夫をしました。予想を上回る人出と賑わいの中、児童センターの子どもたちが綿菓子を作って来場者に手渡す光景は心温まるものがありました。

毎回40区画を超える出店では断捨離の品々が新たな持ち主のもとで息を吹き返し、手作り品や子ども用品、おもちゃ、絵本、古着、骨董品、自転車、碁盤、介護用ベッド、ゴルフ用品、園芸用品等々、多

彩な品が並びます。「足を運ばば必ず欲しいものに出会える」という来場者の声や住民の皆さんとの交流が、私たち運営スタッフの励みになっています。出店者の方々の「喜んでもらえて楽しい」という声を参考にしながら、延べ40余名の住民ボランティアとともに、今年も開催を予定しています。

地域の人と人をつなぐフリーマーケットとして、これからも続けてまいります。

第6回 ホワイトタウン フリーマーケット

日時 10月19日(日) 10:00～15:00

※雨天時は10月26日(日)

場所 脇之島中央公園



ホワイトタウン地域力向上協議会
副会長 赤石 行夫

土岐川観察館の 自然 だより 青と緑の物語

問 土岐川観察館 ☎21-2151

屁をこく昆虫の秘密—ミイデラゴミムシ—

市内の水田や雑木林の周りにはミイデラゴミムシという、体長2cmほどの甲虫が住んでいます。この甲虫は夜になると地面をトコトコと歩き回り、小型昆虫を捕らえて食べています。この仲間では珍しく黄色の模様が綺麗で、ついつい触ってみたいくなりますが、好奇心が旺盛な人には要注意な特技があります。何が要注意かというと、プスップスツとオナラのような音で超高温の悪臭ガスをかけてくることです。



ミイデラゴミムシの生態写真

では、この高温のガスはどのように発生させるのでしょうか。実はミイデラゴミムシは、高温ガスの元となるヒドロキノンと過酸化水素を別々の器官にため込んでいます。そして外敵に襲われた

際、この2つの物質を化学反応させ、発生する高温ガスを瞬時に腹部から噴射します。ミイデラゴミムシが熱で死なないのは、化学反応を使って瞬時に熱を作り出せるからなのです。

また、この高温のガスは天敵に対して有効な武器になります。カエルなどの天敵に対しては、捕食された口内で噴射。カエルはミイデラゴミムシを吐き出します。一度高温のガスを食らったカエルはその後、ミイデラゴミムシを捕食しなくなると報告されています。体色が黄色なのは天敵に記憶されやすい色、目立ちやすい色だからなのかもしれません。



腹部末端をピンセットに向けガスを噴射した様子
(頭部あたりの白い霧がガス)

多治見昆虫会 柳原 溪斗

市民病院だより

— 地域と共に考える医療 —



多治見市民病院
整形外科
林 憲斗
Kento Hayashi

問 市民病院 ☎22-5211

初めまして、4月より多治見市民病院に勤務しています整形外科の林です。

整形外科は機能外科とも呼ばれ、命に関わる場面は少ないですが、歩けない状態から歩けるようになったり、上手く使えない手が使えるようになったりと、日常生活で動かすことができる範囲を広げることが目的となる治療をしています。特に高齢社会の中での歩行機能は健康寿命・生活の質と深く関わりがあり、いつまでも歩けることがすごく大切になってきます。そのために手術、注射、内服、リハビリテーションといった手段を用いて治療をしていくことが我々の主な仕事です。

整形外科は人体の骨、靱帯、筋肉、神経といった筋骨格系を中心とした診療科です。現在では小児期の先天性疾患から高齢者特有の疾患、変形性関節症、さらに関節リウマチなどの膠原病などさまざまな分野にわたって広く診療をしています。

当院では骨折などの外傷の手術に加え、変形性膝関節症、変形性股関節症に対して人工関節置換術など多岐にわたった手術を行っております。患者様それぞれに適した治療方法を選択し、最善の医療を提供できるよう努めております。

当科の外来は平日午前中で初診、再診外来を行っております。常勤医師は大仲医師と私で行っております。応援医師とし愛知医科大学の医師が診察をしています。

外来診療以外の時間ではほとんど毎日手術を行っております。

多治見市民病院では総合病院としての強みを生かし、内科を含めた他科との連携しながら治療にあたっています。

痛みを含め、困りごとがあればいつでもご相談ください。

子どもの権利について考えよう

問 くらし人権課 ☎22-1128

子どもの権利相談室「たじみ子どもサポート」から

子どもの権利相談室「たじみ子どもサポート」では「子どもにとって一番いいことは何か」を大事にして相談を受けています。そのため、保護者の方から相談があった場合でも、できるだけ子ども本人の意見や気持ちを聴かせてもらえるようお願いしています。時には、保護者の思いと子どもの思いが違ってしまいうこともありますが、「私はこう思うけど、あなたはそう思うんだね」と、おとながその違いに気づき、子どもの意見を尊重することが「子どもの権利を守る」につながります。

当室に寄せられる相談は、統計の分類上「いじめ・虐待・不登校・教職員の対応・学校施設等の対応・心身の悩み・進路学習・交友関係・家庭家族の悩み・子育て・その他」の項目に分けてカウントしていますが、内容はさまざまです。

昨年度は「心身の悩み」についての相談が最も多く寄せられました。例えば、自分のことが嫌いだ。
物事を決められない。
とにかくしんどい。
クラスにも部活にもなじめない。
死んでしまいたい。
細かいことが気になって仕方がない。などです。

「心身の悩み」についての相談は、面と向かって話しづらい内容であることも多いのですが、当室の相談方法は面接や電話だけでなく、LINEやメール、手紙でも相談できますので、少し相談のハードルが下がっているようです。

「子どもの権利相談室」は「権利」という言葉から、何か重大な相談だけを扱う所だと思われるがちですが、そうではありません。子どもたちの「つらい」「苦しい」「困っている」「助けてほしい」という思いを受け止めて、一緒に解決方法を考えていく相談室です。また、子育てに悩んでいる保護者の相談にも応じています。誰かに話すことで気持ちが楽になることもありますので、一人で悩まず、小さなことでも相談してみてください。

相談時間 火曜～金曜

13:00～19:00

土曜

12:00～18:00

相談方法 面接・電話・メール・

LINE・手紙





ホームページ



Facebook

紙面に載せきれなかった
市長への表敬訪問の様子
などを掲載しています。



6/8

水防訓練

出水期にあたり、水防関係機関の連携を図るため、土岐川堤防で水防訓練を実施しました。国土交通省多治見砂防国道事務所、国土交通省庄内川河川事務所、市消防団、建設工業会、市職員など約200人が参加しました。



6/2

国勢調査 多治見実施本部を開設

5年ごとに全国一斉実施している国勢踏査の多治見市実施本部を開設しました。

6/13

上下水道事業経営審議会答申

有識者や市民で構成される多治見市上下水道事業経営審議会、水道施設の老朽化や大規模災害への備えなどの課題を踏まえ「令和8年4月から給水料金を20%増額改定することについて、適当と認める」内容の答申書がまとめられ、市長に手渡されました。

水道料金の増額改定は、9月の市議会の議決を経て最終的に決定されます。



6/9

危険物火災対応 合同訓練

6月8日～14日の危険物安全週間に合わせ、株式会社TYKと市消防本部が危険物火災対応合同訓練を実施しました。

6/24

笠原保育園新調理室見学

令和8年4月に開園する笠原こども園の調理室が笠原保育園の増設棟内に完成し、笠原保育園の園児たちが見学に訪れました。



6/27

株式会社KNC製作所 ピカピカうながっぱ

金属加工の魅力や技術の素晴らしさが多くの人に伝わるように、と市のマスコットキャラクター「うながっぱ」をアルミ合金製で製作し寄贈していただきました。



ご寄付
ありがとう
ございました

6/13

イノック株式会社

企業版ふるさと納税を活用した寄付を南坂上公園整備事業に活用させていただきました。





6/26 株式会社平中サービス×多治見市 企業立地協定締結式

笠原町地内の事業用地「森下テクノパーク」への進出が決定し、協定を締結しました。本事業用地は今後、物流倉庫として利用されます。



6/25 特定非営利活動法人 Vネットとの 災害協定締結式

大規模な災害発生時に入浴や洗濯が困難になった被災者への支援が可能となる協定を締結しました。

6/27 東邦ガス株式会社との カーボンニュートラルの 推進に関する連携協定締結式

東濃地方初となる、カーボンニュートラルの実現を目指す取り組みを推進するための協定を締結しました。



6/28 TYKスポーツパーク 多治見(多治見運動公園) リニューアル記念式典・オープニングイベント

令和5年度から3年間かけて実施してきた星ヶ台運動公園整備事業が完成。7月1日の供用開始を記念して、式典、記念スポーツ教室を開催しました。



6/26 NHK杯第58回全日本選抜 ボウリング選手権大会優勝



犬飼運月さん



工藤由佳さん

※日付は表敬訪問日

おめでとうございます！

6/27 U18男子ホッケー日本代表 AsiaCup出場

6/24 藍綬褒章受章



多治見市消防団
本部長(副団長)
矢野亮一さん



梶ひまりさん

人口と世帯数の動き 2025年7月1日現在

総人口	104,225人	(前月比 -30人)
男	50,704人	(前月比 -19人)
女	53,521人	(前月比 -11人)
世帯数	48,255世帯	(前月比 +49世帯)

34年に渡る消防団活動の功労が顕著で他の規範と認められた、市消防団本部長の矢野亮一さんが藍綬褒章受章報告のため市役所を訪れました。

◎広報たじみは、市内の公共施設、郵便局、医療機関、銀行、コンビニ、パロー多治見店にあります。◎市政情報や緊急時の放送は、FMたじみ(76.3MHz)でも放送しています。広報たじみは植物性インキ、印刷用の紙へリサイクルできるAランクの資材のみを使用しています。※1部あたりの単価は31.51円、39,000部を発行しています。◎「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



ビアガーデン婚活 参加者募集♪

日時 8月30日(土) 18:30～20:30 受付18:15～

場所 たじみえきキタビアガーデン
(虎溪用水広場/JR多治見駅北口すぐ)

対象 20～50代の
未婚の男女

定員 男女8名ずつ
※応募多数の場合は抽選

参加料 男性6,000円
女性3,000円

申込方法 8月20日(水)
申込フォームまたは申込用紙(ホームページからダウンロード可)を
メールまたは窓口へ



※締切前に応募多数となった場合、申込受付を締め切る場合があります。
その際は、あらかじめホームページやInstagramなどでお知らせします

問 企画政策課 ☎22-1376 E-Mail kikaku@city.tajimi.lg.jp

マリッジサポートたじみ相談員募集

多治見市結婚相談所「マリッジサポートたじみ」のスタッフとして、
“結婚を希望する方”をサポートしてくださる方を募集します。



内容 結婚相談所への登録サポートや相談対応、
婚活イベントの開催サポート ほか

報酬 5,000円/回 **定員** 2人程度

対象 ①結婚支援に関して理解と熱意のある方
②水曜日(夜間)、土日の対応が可能なる方
③普通自動車運転免許を持っている方
④タブレット端末などの基本的な操作ができる方

申込方法 8月29日(金)までにホーム
ページの募集要項を確認のうえ、
応募フォームから申込または
履歴書を窓口へ



申問 企画政策課 ☎22-1376